第　２　回　　学校運営委員会　会議録

資料３－１

提出日　　令和8年　11月　2日

学校名	江別市立野幌小学校	委員長名	齊藤　慶一

月　日	10月　14日（水）	（任命した）委員数	10	内、出席者数	7
時　間	11：00　　～　11：35	会　場	校長室		
会議の周知方法で該当するものに〇をつけてください。　ホームページ（〇）、学校便り（〇）					
右の２項目に該当する場合は〇を記入してください。　給食試食（〇）、授業参観（〇）					

傍聴人がいる場合、以下に記入してください。いない場合は、空欄で結構です。

傍聴人	0　人	内訳	保護者　　人	地域住民　　人	その他　　人

・当日の議案書及び会議録を１部、提出してください。（規則第１５条による）

◆前期の学校の様子については、主なものとして、５・6年生による修学旅行が無事終了したことを報告

◆後期の学校運営については、職員の中間反省及び児童アンケートの結果について説明した。
・委員からは、本校職員は経験豊富なベテラン教職員が多く、人材育成の必要性は現時点では大きくないとの意見が出された。一方で、今日の社会情勢や世代間の価値観の違いを踏まえると、人材育成における指導や声かけは難しさを増しているとの意見もあった。教育活動や組織運営において一定の厳しさは必要であるものの、若い世代には指導の意図が十分に伝わらず、前向きに受け止められない場合もあるため、相手に応じたコミュニケーションや支援の在り方が求められるとの意見が出された。

◆全国学力・学習状況調査の分析結果について資料に基づき説明した。学力の状況や今後の改善の方向性について共有した。

◆学習発表会についての変更点（座席くじの廃止とご座席の設置）

➡委員からは、座席のくじ引きを行わないのであれば、前列のござ席について人数制限を設けた方がよいとの意見が出された。また、本校には従来から保護者や地域の方が自身の子どもの学年に限らず、全学年の発表を見守る風土があることや、小学校生活最後の学習発表会となる6年生の保護者には前列で観覧してもらいたいとの意見も出された。

◆地域への情報発信の充実を図るため、学校だよりをより手軽に閲覧できるよう、QRコードを配布する取組について説明した。今年度は従来の紙媒体による配付を継続するとともに、スマートフォンやタブレット等から閲覧できるよう、QRコードによる情報提供を進めることを提案した。

➡「時代に合った取組であり、よいのではないか」との意見が出された。また、「何度も画面をタップして閲覧ページへ進む方法では利用されなくなることもあるが、QRコードを読み取るだけで学校だよりのページに直接アクセスできるのであれば、ご年配の方でも簡単に利用できる」との意見が出された。

